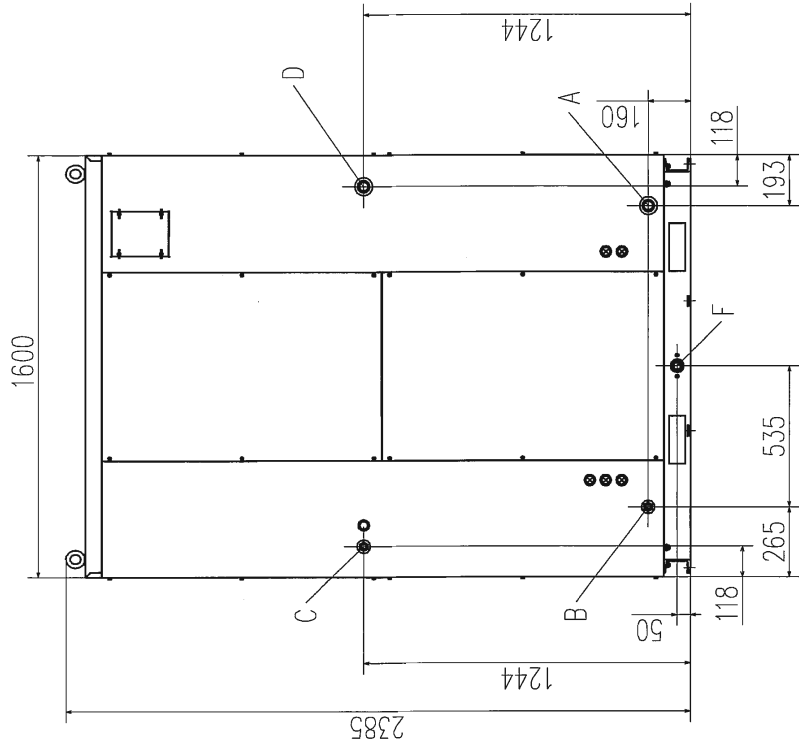
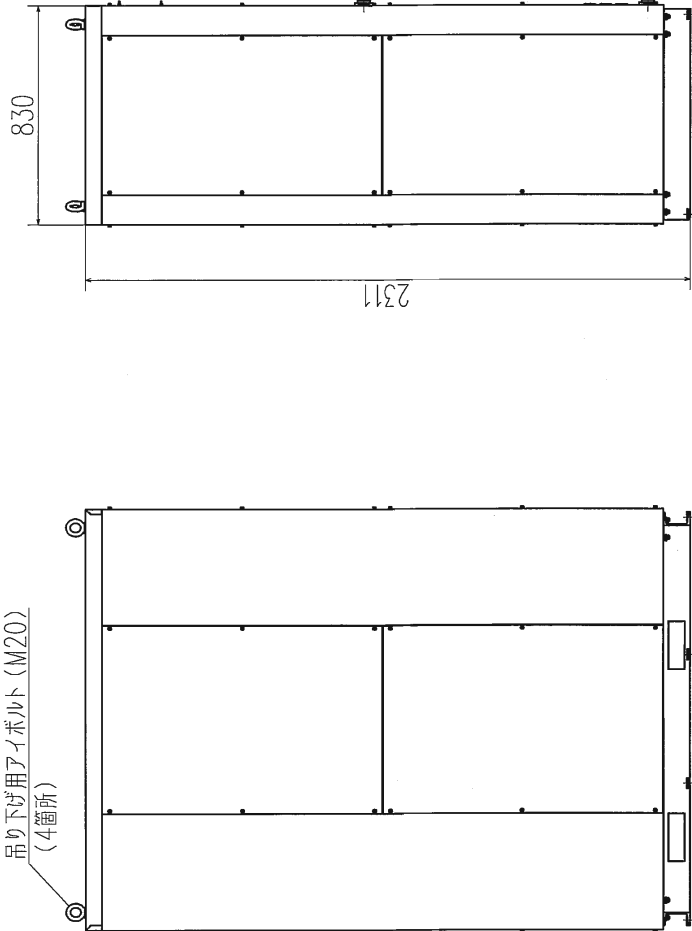
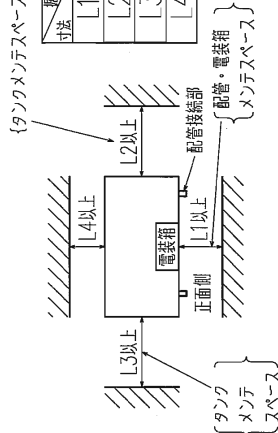


吊り下げ用アイボルト (M20)
(4箇所)



記号	内容
A	給水入口 Rc1 1/4 (青銅 32A)
B	給水出口 (熱源機へ) Rc3/4 (青銅 20A)
C	凍結防止回路接続口 Rc3/4 (青銅 20A)
D	連結配管接続口 (出口) Rc1 1/4 (青銅 32A)
F	排水出口 Rc1 1/4 (真鍮 32A)

据付例		(単位: mm)	
方法		I	II
L1	500	500	500
L2	100	100	800
L3	100	100	800
L4	800	800	400



- 注 (1) 周囲温度が0℃以下になると、凍結により機器や配管が破損する恐れがあります。
凍結防止ヒータを給水配管、給湯配管、熱源機排水配管、凍結防止回路および
ドレン排水管に取り付け、凍結防止工事を行ってください。
(ヒータ出力等は技術資料を御確認ください)
- (2) 周囲温度が0℃以下とならない地域であっても、保温ヒータを取り付けてください。
技術資料を御確認ください。
- (3) 給水口の手前にストレーナー、逆止弁 (二次側圧力400kPa調整済)、逆止弁、
逆止弁、圧力計を取り付けてください。
- (4) 長期間のご使用によりタンク内に水アカがたまった配管材料の劣化により
給湯口を出たところに負圧防止弁、逆止弁、圧力計、温度計を取り付けてください。
給湯口の劣化によりタンク内に水アカがたまった配管材料の劣化により
水質の劣化が起る場合があります。
- (5) 金属の種類によっては、異種金属を直接接続すると腐食を生じます。
給湯フランジなどを使用して電位対策を行ってください。
- (6) 基礎築台はM16アンカボルト用になっております。
耐震強度に釣り道筋なアンカボルト施工方法を選定してください。
- (7) ドレン口は常時開放にしてください。
- (8) 特殊な雰囲気中 (温泉地、海岸地区、油の多い所等) への設置については御相談ください。

適用機種

C□2給湯機用貯湯タンク

形式	M-VT1000N-L	図	1
発行者	小林	名称	外形図 (OUTLINE)
図番	120326	図番	MCF000Z028

アンカーボルト用穴寸法

据付スペース